

図書館だより

No.88 July, 2016



目次

読書のすすめ 本棚のすすめ	機械工学科 渡邊 悠太	1
日本に電柱は何本あるでしょう??	電気電子工学科 村上 秀樹	2
教員推薦図書	教員 5名	3
私の一冊	各学科学生 6名	5
平成27年度後期図書館利用状況		6
Information 編集後記		7

読書のすすめ

本棚のすすめ



機械工学科 渡邊 悠太

みなさん初めまして四月より新しく機械工学科に配属となりました渡邊です。なにやら新任教員の通過儀礼ということで読書をテーマに一筆とらせて頂くことになりました。さて、読書がテーマということで皆さんは普段から本を読む習慣はありますか？私の場合、高専時代は電車通学だったので朝夕の往復2時間の暇つぶしによく本を読んでいました。大学進学後は自転車通学になってしまったので読書時間が減ってしまいましたが今でも年に何冊かは買って読むようにはしています。そうなるとうずかながらも日々本が増えてきて、その保管場所に頭を悩ませることとなります。今回はそんな本の収納、特に本棚について書いていきたいと思います。

近年、タブレット端末やクラウド環境の普及から電子書籍という本の形態が市民権を得るようになってきました。携帯性や検索性を考えると従来の紙の本は電子書籍に到底かないません。ズボンの後ろポケットには文庫本を一冊入れるので精一杯です。一方、携帯端末にならそれこそ何千という冊数を保存し、いつでも掌の上で広げることができます。こうした状況の中でも依然として紙の本が世の主流を維持しているのは、読書という行為が情報を得るだけでなく情報を所蔵するという意味もあるからではないでしょうか。

私は4月から愛知県よりここ久留米高専に赴任してきました。当然、引っ越しが必要となり、新しく家具やら家電やらをそろえる必要が出てきます。こうした中で私の頭を悩ませることとなったのが本棚です。本のサイズはおおよそA版やB版の紙の規格で決まりますが、それでも文庫本はA6、新書判はB40とやや特殊なサイズなどと本の種類によって様々です。自身の蔵書の割合を見れば、文庫サイズが5割、新書判やコミックスが2割、残りの3割がA4やB5サイズの大型本でした。これらを効率的に収めることのできる本棚は市販品になく、最終的には自作をすることにしました。

本棚を自作するというと日曜大工に慣れていない人が

らすると、大掛かりでハードルの高いものだと感じるかもしれません。実際は板の切断はホームセンターに丸投げでほとんど組み立てだけで済み、組み立ても木ねじを使えばドライバーが一本あれば十分です。自作本棚の優れた点として本棚のサイズや棚板の高さを好きに決められる点が挙げられます。私の場合は文庫用に3段、新書用に2段、A5サイズの書籍用に1段、その他大型本用に2段と大型本と文庫本をメインにした変則的な棚配置のものを作ることができました。

形から入るという言葉がありますが、人間というのは現金なもので新しい道具を手にするについつい使ってみたくなるものです。それが自作の世界の一つだけのもならなおさらです。本棚の場合にも、『新しい本棚には新しい本を入れたい』という感じに本を買いたいという欲求がむくむくと湧いてきます。私もそれにやられてしまい4月から6月までですでに5冊も新しく本を買ってしまいました。この冊数はここ数年の一年の購入冊数に並ぶ勢いで我がことながら驚きました。皆さんの中には、新しく本を読む習慣をつけたいと考えているがその第一歩がなかなか踏み出せないという方もいるかもしれません。そういう人はいっそのこと新しく本棚を自作してみるといいかもしれません。

本を入れる入れ物の話だけで終わってしまうと怒られてしまいそうなので最後におすすめの本を一冊紹介したいと思います。東大教授の中尾政之先生が書かれた『失敗百選』という本です。これは世の中の様々な事故・災害を原因ごとに分類し、代表的な例を100例まとめたものです。100例の中には機械系の人間からすると、知らなければもぐりといわれるような事例 - タコマ橋の崩壊やコメット機の事故 - から研究室でのボヤ騒ぎのような身近な事例まで幅広く紹介されています。10年以上前に発行された本ですので最近の事例は載っていませんが、そのことが逆に近年の事故で過去に同様な事例は無いが、あった場合過去の教訓は生かされていたかなどと考えながら読むには最適です。図書館に所蔵されていますので興味のある方は手に取ってみてください。

読書のすすめ

日本に電柱は何本あるでしょう??



電気電子工学科 村上 秀樹

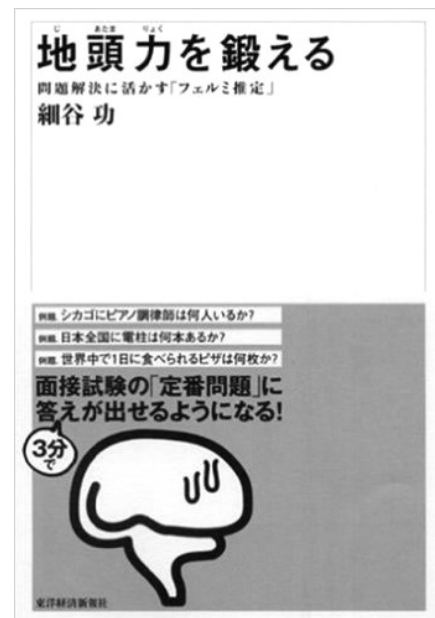
こんな質問をされたら、どのようにして答えを出すでしょうか?おそらく、100人中100人の人がスマホをいじって、検索するのではないのでしょうか。しかし、もし就職面接でこれを聞かれたらどうしますか?もちろんスマホは触れません。普段、身近で頼りにしているものを取り上げられた環境において、その人の能力を試されている状況です。

このような状況で、手も足も出ず、「わかりません」としか答えられない人も少なくないのではないかと思います。限られた情報から推理する力は、簡単に情報が手に入れられるインターネットの登場により、低下しているともいわれています。

また、このインターネットの普及により「専門家」に期待するものが変化しているといわれています。インターネット普及以前は、専門知識は、本などの紙媒体のものを読むことでしか得られなかったため、知識を得るためには膨大な労力が必要であり、知識を持っている「専門家」は、重宝されていたと思います。しかしインターネットの登場で、とりあえず検索すれば、数分でかなりの知識を与えてくれます。さらに、莫大な量の情報があふれて、それらがあつという間に陳腐化していく現状では、知識を持っていることそのものには、以前ほどの価値はなくなってきていると思います。

では、今、専門家(ビジネスマンはそれぞれ何かの専門家です)に期待されている能力は何か?重要な能力は何か?に対する答えを与えてくれる本として、「地頭力を鍛える 問題解決に活かす『フェルミ推定』」(細谷 功(著)、東洋経済新報社)を紹介したいと思います。

本書で言う「地頭力」とは、端的に言うと「あらゆる問題解決をするうえで基本となる考える力」です。本書では、地頭力のトレーニングツールとして、「フェルミ推定」を紹介しています。「フェルミ〇〇」という単語は、主に電気電子、材料工学を勉強している学生諸君は、聞いたことがあると思いますが、その「フェルミ」です。偉い物理学者の名前ですが、彼が残したエピソードから、つかみどころのない(場合によっては、正確な答えは得ることのできない)問題に対して、定量的な概数をあたえる技術として、このように呼ばれているということです。このフェルミ推定を行うのに必要な、あるい



は行うことで鍛えられる能力として、次の3つが挙げられています。

- (1) 全体から考える。対象とする課題の全体像を高所から俯瞰する全体俯瞰力。
- (2) 単純に考える。対象の特徴を抽出してモデル化して、一般解を導き出す思考能力。
- (3) 結論から考える仮説思考力。今ある情報だけから最も可能性の高い結論(仮説)を想定し、最終目的地として意識し、情報の精度を上げながら検証して、仮説を修正しながら最終結論に至る思考力。

このような、知識に基づいて、それらを有機的に結びつけ、論理展開する能力は、仕事を行う上で、知識よりも今後さらに重要視されてくる能力だと思います。だからこそ、それを視るために、実際に就職面接で先のような質問がされているということです。

皆さんもぜひこの本を読んで、今後に生かしてほしいと思います。

一人の人間が直接経験できるものごとの量は限られています。他人の、ましてや既にこの世にいない人の経験による知見は、本を通じてしか共有することはできません。未来を切り開くには、過去を知ることは大切です。皆さん、本を読みましょう!



教員推薦図書

川添 愛 著

白と黒のとびら：オートマトンと形式言語をめぐる冒険 (東京大学出版会)

制御情報工学科 小田 幹雄 教授

【図書館所蔵情報：007 || Z-K || 38】

今まで試験のために学んでいた退屈な？言語の授業が、まるで自分が魔法使いの修行をしているような気分になる魔法の一冊です。偉大な魔法使いの元で修行をする主人公ガレット少年が挑む命がけの冒険に満ちた修行は、意味不明な○●しか出てこない文字の配列（言語）が謎を解く鍵で、私が授業をしている「形式言語とオートマトン」という情報工学の堅い専門分野の知識を紐解きながら物語は進みます。ぜひ、情報工学とは無関係な若い人にも一読してもらいたい。なぜなら、この本のテーマは、経験から得られる知識、努力、忍耐力、冷静な判断力、助け合う心そして運。ずばり、人生を生き抜くテーマが散りばめられています。



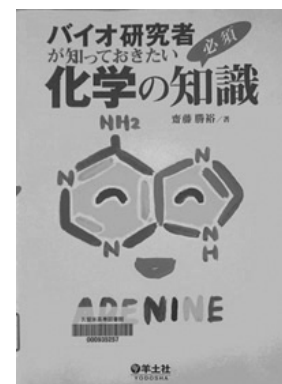
齋藤 勝裕 著

バイオ研究者が知っておきたい化学の(必須)知識 (羊土社)

生物応用化学科 中島 めぐみ 助教

【図書館所蔵情報：430 || S || 86】

昨年度の後期に、高専の皆さんに馴染みのある現象を幅広く紹介したこちらの本を購入しました。タイトルのバイオ研究者に特化することなく、今後工学の分野で活躍していく皆さんにとっては知識のソースとなる理論や現象が幅広く紹介されています。いろいろと悩ましい生化学の学生には是非手に取っていただきたい1冊である一方で、化学や生物に対してイメージが定着しづらい他学科の学生さんにおいても今後の活躍の場を広げるための知識の引き出しの1つになればよいと思っています。「高専で得た知識をベースに」「自身の活躍の幅を広げる」を目的にこの本を手にとってくれる学生さんが一人でも多くあればと思います。



佐川真人・浜野正昭・平林 眞 編

永久磁石—材料科学と応用— (アグネ技術センター)

材料工学科 岩田 憲幸 准教授

【図書館所蔵情報：430 || S || 86】

ネオジム (Nd) 磁石は、1982年に日本で発明された世界最強の永久磁石である。最近ハイブリッドカーの駆動用モータや発電機などへの応用が急速に拡大しており、すでに省エネに大きな成果を挙げている。

本書は、近年ノーベル物理学賞の有力候補と目されているNd磁石発明者、佐川真人氏を編集代表として刊行された永久磁石のバイブル的な専門書である。永久磁石の発明・改良の歴史、基礎物性、評価技術や応用に関する詳細な記述がある。とりわけ、佐川氏ご自身の発明から応用技術の開発に至るまでの苦労や感激を体感できる書であり、日本のモノづくりを支える材料技術者・研究者を目指す学生には一読の価値がある。



鈴木 健一 著

知ってる古文の知らない魅力 (講談社現代新書)

一般科目 (文科系) 小林 美恵子 教授

古典作品を楽しんで読めと言われても…としり込みする人にほど、一読をお勧めしたい一書である。「はじめに」には、「文学作品は、過去の作品表現の集積によって成り立っている。すぐれた作品はその上に新しい価値を付与したものだ」という著者の言葉があり、それを立証するように『源氏物語』『平家物語』『竹取物語』といった、よく知られた、つまりは知っておきたい名作が六つほど並ぶ。名場面が現代語訳とともに紹介され、品詞分解のストレスとは無縁のうちに、作品の魅力を直接堪能できる。読み終わると、文学のみならず、取り入れ、消化し、生まれ変わらせるという日本文化全体の特色に触れた思いを実感できるはずだ。

P・ベックマン 著 田尾 陽一、清水 韶光 訳

π の歴史 (蒼樹書房)

一般科目 (理科系) 松田 康雄 教授

【図書館所蔵情報：410 || B || 58】

「πの歴史は、人類の歴史をうつしだす小さな鏡である」で始まるこの本には、円周率πを追求してきた(いる)人類の知恵と努力の跡が書かれている。次のような不思議(?)なπの公式も紹介されている。

$$\frac{\pi}{2} = \frac{2 \cdot 2 \cdot 4 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 6 \cdot 8 \cdots}{1 \cdot 3 \cdot 3 \cdot 5 \cdot 5 \cdot 7 \cdot 7 \cdots} \quad (\text{ウォリスの公式})$$

$$\frac{\pi}{4} = 1 - \frac{1}{3} + \frac{1}{5} - \frac{1}{7} + \cdots \quad (\text{ライプニッツの公式})$$

π=3.141592…は、現在、コンピュータで10兆桁以上計算されている。が永遠に終わることはない。人類はなぜπを追求するのか。この本にヒントが書かれている。





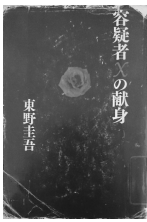
私の一冊



東野圭吾 著

容疑者Xの献身

文藝春秋



花岡靖子と娘の美里の二人はアパートで暮らしていた。ある日、そのアパートに元夫である富樫慎二が訪ねてくる。富樫の暴力に耐えかねた花岡靖子と娘の美里は二人で富樫を殺害してしまう。富樫を殺害して混乱している二人の前に一人の男、石神哲哉が現れる。石神は天才数学者であり、花岡靖子と同じアパートに住む隣人で、花岡靖子に好意を寄せていた。そのため、石神は花岡親子の富樫殺害の隠蔽に協力することになる。警察は富樫殺害の容疑で、花岡靖子に目を向けるが、なかなか証拠が掴めず、捜査に行き詰まってしまふ。花岡親子の犯罪を隠蔽するために天才数学者の石神が行った衝撃のアリバイトリックとは…

(機械工学科4年 東野 廉士)

【図書館所蔵情報】913 || H || 92

百田尚樹 著

永遠の0

講談社文庫



何があっても自分は表には出ず、代わりに誰かの名前を出し、責任を問われることは絶対はないという人はどこの世界にもいると思います。そういった人間たちが、いわゆる「勝ち組」になってしまっているという構造は、戦争中の日本も、今の日本も変わらないのだと思いました。そして自分がどれだけ最高の環境で過ごしているのかを改めて考えさせられる、そんな本でした。また、戦争の無意味さ、無常さを改めて痛感する作品だと思うので、若い世代こそが読むべきものだと思います。日本にこのような残酷な過去があったことを忘れてはいけません。是非手に取って試してみたいでしょうか。

(生物応用化学科3年 的場 朗美)

【図書館所蔵情報】913 || Z-H || 31

梨木香歩 著

西の魔女が死んだ

新潮社



自分は自分
特に、年齢の近い人におすすめしたい本として、梨木香歩著『西の魔女が死んだ』という本を紹介したい。
「中学に進んでまもなく、どうしても学校へ足が向かなくなった少女まいは、季節が移り変わるひと月あまりを、西の魔女のもとで過ごした。西の魔女ことママのママ、つまり大好きなおばあちゃんから、まいは魔女のてほのきを受けるのだが、魔女修行の肝心かなめは、何でも自分で決める、ということだった。喜びも希望も、もちろん幸せも…」梨木香歩著 新潮文庫 西の魔女が死んだ 背表紙より抜粋
というあらすじなのだが、この本から学べることは、付和雷同であるのではなく、自分の意見をしっかりと持つこと、他人のことを気にしすぎはだめだということ、何事も粘り強く取り組むということだ。

学校、職場、家庭など、悩み事があるあなたに、おすすめしたい。ぜひ「まい」といっしょにあなたも「魔女修行」に取り組んでほしいと思う。

(電気電子工学科3年 糸井 将貴)

【図書館所蔵情報】913 || Z-N || 13, 19

茂木健一郎 著

「すぐやる脳」のつくり方 学研パブリッシング

この本は、勉強や仕事に対するやる気の出し方や、結果を成功に導くための様々な方法や考え方が書かれています。その中で、僕の印象が一番残った言葉は、「大きな成功を導くためには、大きなリスクを必要とする」という言葉です。現状を満足して維持しようとする人より、リスクを取ってでも自身を向上させようとする人の方が、たとえ失敗したとしても、最終的に大きな結果を得ることができるという言葉にとっても大きく心を動かされました。僕自身の成績が上がったかどうかはわかりませんが、モチベーションを上げたい人は読んでみる価値はあると思います。

(制御情報工学3年 中山 椋介)

【図書館所蔵情報】購入予定

百田尚樹 著

海賊とよばれた男 上・下

講談社



この本は百田尚樹さんが出光興産の出光佐三(さそう)氏の生涯をモデルとして書かれた物語です。この本を読むと何が良いとか悪いとか、どうすべきかといった問題では片づけることができない現象というものが世の中には、あるいは、人生にはあるのだなと思いました。それは、人間の信念や情熱の問題であり、良い悪いとか、どうすべきかといったことよりも、何を成し遂げて、その結果何が起きたのかということの方が、尊いものなのかもしれないと考えさせるような内容です。ぜひ読んでみてください。

(材料工学科4年 松尾 拓海)

【図書館所蔵情報】913 || H || 131(1), 131(2)

フリードリヒ・ニーチェ 著 白取春彦 訳

超訳ニーチェの言葉 エッセンシャル版

ディスカヴァー・トゥエンティワン

フリードリヒ・ニーチェはドイツの哲学者、古典文献学者であり、現代では実存主義の代表的な思想家の一人として知られています。本書では、ニーチェが残した数々の言葉の中から、現代人のためになるものを選別し編纂されています。短い警句と断章で1ページが構成されており、感銘を受けたり共感を持ったり、引き込まれる内容となっています。人生の岐路に立った時、心に迷いが生じた時など、興味を引かれた項目を開けば、その時の自分に必要な一言に出会えると思います。

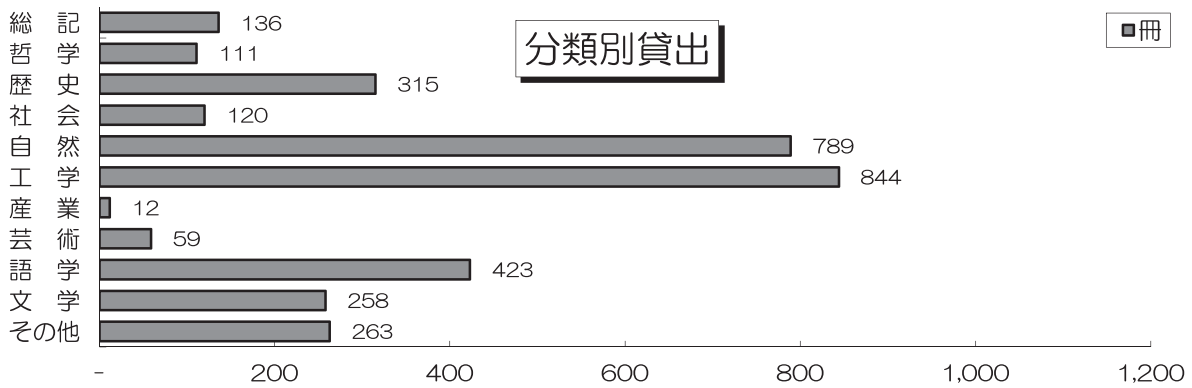
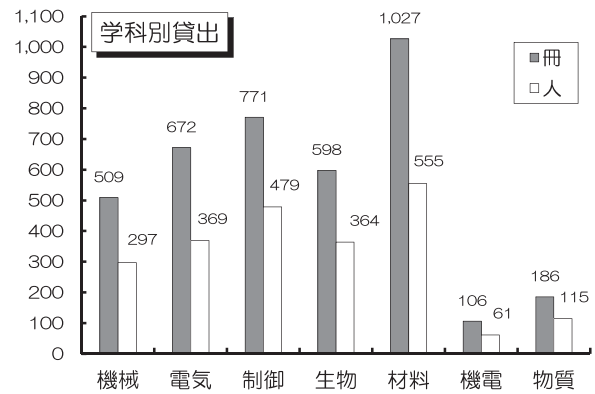
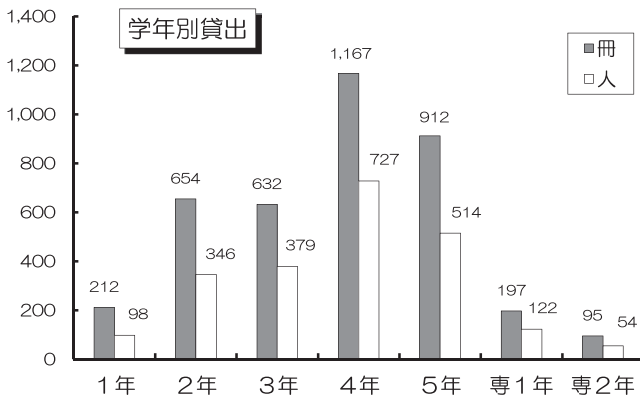
(物質工学専攻1年 高尾 亮太)

【図書館所蔵情報】購入予定

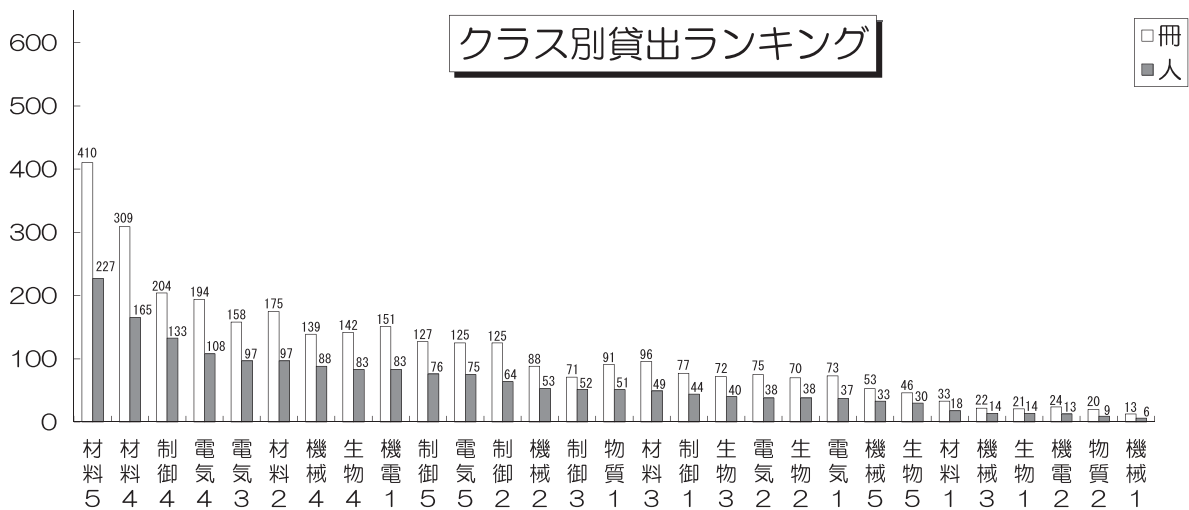
平成27年度後期 図書館利用状況

◆開館日数及び入館者数

月	開館日数	入館者数				一般利用者数 (内数)	一日平均入館者数 (四捨五入)	開館時間
		平日		土曜日	合計			
		時間内	時間外					
10	26	2,395	420	188	3,003	93	116	平日(時間内) 9時~17時
11	23	2,144	186	585	2,915	48	127	平日(時間外) 17時~20時
12	22	2,448	154	706	3,308	11	150	土曜日 9時~17時
1	20	2,163	101	518	2,782	6	139	
2	24	2,539	234	729	3,502	10	146	
3	24	1,368	46	149	1,563	42	65	
合計	139	13,057	1,141	2,875	17,073	210	123	



※ 分類別貸出冊数には、教職員及び一般利用者貸出冊数を含む。



information

夏季休業中の、開館時間の変更及び臨時閉館にはご注意ください。



◆ 特別(長期)貸出について

特別(長期)貸出を下記のとおり行います。

- ・貸出期間：7月8日(金)から8月18日(木)まで
- ・返却期日：9月1日(木)
- ・貸出冊数：5冊以内 ※一般利用者及び教職員は通常貸出です。

◆ 開館時間の変更及び休館日について

夏季休業期間中は、下記のとおりです。

- ・月曜日～金曜日は、9時から17時まで開館
- ・土、日曜、祝日及び8月12日(金)は休館です。



◆◆ 図書館からのお願い ◆◆

- ・図書は返却日までに返却してください。
- ・閲覧室での飲食は禁止です。
- ・閲覧室内での携帯電話の使用できません。
- ・閲覧室内での騒がしい行為・会話は禁止です。

《編集後記》

今号から図書館だよりの構成が一部変わりましたので、この機会に内容を紹介いたします。

「読書のすすめ」では、先生方が読書にまつわる様々な体験や思いを皆さんに語りかけ、視野を広げてくれます。今回私は、普段から目にしている”本棚”と”電柱”を見る目が変わりました。

「教員推薦図書」は今号からの新しい内容です。先生方による専門的な観点からの本の紹介です。

”不思議、謎、世界最強、感激、魅力、永遠”(今号の紹介文より)といった言葉から、学問に対する情熱を感じ取ることができます。自分の学

科の推薦図書はもちろん、他学科の推薦図書もぜひ手に取ってみてください。

「私の一冊」では、各学科の学生諸君が、様々なジャンルから自分の好きな本を紹介してくれます。直接言葉を交わさなくても、そこにあらわされた思いと対話することはできます。そして何かを感じたなら、図書館に足を運んでください。記事には請求番号も記載されています。

最後は「図書館の利用状況」と「お知らせ」です。参考にしてください。

(編集委員長 谷 太郎)

発行日：平成28年7月11日

発行・編集：久留米工業高等専門学校図書館 Tel：0942-35-9306
〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
E-mail：L-staff.SAD@ON.kurume-nct.ac.jp